

修正後

資料3

(第1回総合教育会議の意見を反映)

由利本荘市総合計画
(仮称)ゆりほん未来プラン (原案)

由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱 該当部分抜粋

令和7年11月

由利本荘市

修正前

由利本荘市総合計画
(仮称)ゆりほん未来プラン (原案)

由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱 該当部分抜粋

令和7年9月
由利本荘市

政策5-(1) 教育

目指す姿「ふるさと愛に満ち、創造性あふれるひとづくり」

【現状】

本市では、市民が、心豊かによりよい生活を目指して生きていくことができるよう、ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくりを基本方針とした「教育の振興に関する施策の大綱」に基づいて取り組みを進めてきました。

幼児教育では、就学前教育の充実や就学支援員の配置、幼児通級指導教室の常設、**幼稚園・保育園・認定こども園**との連携等による早期支援体制の構築を進めています。

学校教育では、「ゆりほん ICT 子供の学びアップデートプラン」を中心とした教育施策を推進し、学習者用タブレット端末などを活用するほか、外国語指導助手（ALT）や学校司書などの人材配置により、効果的な学習や相談機会の充実を図りました。また、市内の異なる校種間での交流や、外国語の活動や授業における国際教養大学の留学生との交流、地元企業が仕事の魅力を伝えるふれあい PR 事業など、多様なつながりを生む発展的な教育活動を推進しています。

児童生徒のふるさと愛の醸成については、地域との関わりを重視し、社会性を育むため「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を体現するコミュニティ・スクールの取り組みに力を入れており、地域と一体感のある教育環境づくりを実践しています。

また、県立大学との連携を一層進めた本市独自の教育モデルの形成に取り組んできました。

児童生徒が減少する中、適正な学校環境を構築する「第二次学校環境適正化基本計画」に基づき、本荘地域の学区を「1中学校区1小学校」とするため、学区再編も合わせた本荘東小学校を新設（令和8(2026)年4月）したほか、校舎が老朽化した新山小学校・矢島小学校の改築を行いました。

老朽化した給食調理場を集約することで、安定的な給食提供の確保に努めたほか、学校給食を通じた食育を推進しています。

【課題】

- ・ ICT を活用した学習形態の工夫や AI 活用の促進
- ・ 適正な学校規模・配置に基づいた学校環境の整備と構築
- ・ コミュニティ・スクールにおける学校運営協議会と地域学校協働活動の維持

政策5-(1) 教育

【現状】

本市では、市民が、心豊かによりよい生活を目指して生きていくことができるよう、ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくりを基本方針とした「教育の振興に関する施策の大綱」に基づいて取り組みを進めてきました。

幼児教育では、就学前教育の充実や就学支援員の配置、幼児通級指導教室の常設、幼保子ども園との連携等による早期支援体制の構築を進めています。

学校教育では、「ゆりほん ICT 子供の学びアップデートプラン」を中心とした教育施策を推進し、学習者用タブレット端末などを活用するほか、外国語指導助手（ALT）や学校司書などの人材配置により、効果的な学習や相談機会の充実を図りました。また、市内の異なる校種間での交流や、外国語の活動や授業における国際教養大学の留学生との交流、地元企業が仕事の魅力を伝えるふれあい PR 事業など、多様なつながりを生む発展的な教育活動を推進しています。

児童生徒のふるさと愛の醸成については、地域との関わりを重視し、社会性を育むため「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を体現するコミュニティ・スクールの取り組みに力を入れており、**地域と一体感のある教育環境づくりを実践しています。**

また、県立大学との連携を一層進めた**本市独自の教育モデル**の形成に取り組んできました。

児童生徒が減少する中、適正な学校環境を構築する「第二次学校環境適正化基本計画」に基づき、本荘地域の学区を「**1 中学校区 1 小学校**」とするため、学区再編も合わせた**本荘東小学校**を新設（令和 8(2026)年 4 月）**した**ほか、校舎が老朽化した**新山小学校・矢島小学校**の改築を行いました。

老朽化した給食調理場を集約することで、**安定的な給食提供の確保に努めたほか、学校給食とおした食育を推進しています。**

【課題】

- ・ ICT を活用した学習形態の工夫や AI 活用の促進
- ・ 適正な学校規模・配置に基づいた学校環境の整備と構築
- ・ コミュニティ・スクールにおける学校運営協議会と地域学校協働活動の維持

修正後

【目指す姿の実現に向けて】

『ふるさと愛、学びの場の創出』をコンセプトに、体験的な学びの場を創り、ふるさと愛と創造性を育む教育を推進します。

幼児期から学童期、青少年期にかけた、ふるさと教育や道徳教育を推進し、少子高齢化、価値観の多様化など、社会の急速な変化に対応し、自らの生涯を生き抜く力を培うとともに、ふるさと由利本荘に誇りと愛着を持てるひとづくりを目指します。

進取の気性を育む教育として、主体的な学びの力を育てるとともに、個々の良さを引き出し伸ばすため、グローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力の育成、多様な学びのニーズに対応できる学校図書の実充実とタブレット端末などを使い個別最適な学習環境を目指す「GIGA スクール構想」などを推進します。

また、ふるさと愛を醸成するため、地域全体で子どもたちを育むコミュニティ・スクールを推進することに加え、キャリア教育の核となる、地域社会との関わりを重視した職場体験の実充実を図ります。

秋田県立大学本荘キャンパスが立地する特徴を活かした、学生と児童生徒、地域住民との交流などを通し、広い視野と意識を持った社会に対する参画意識を促すとともに、身近な自然と環境に誇りを持ち、市民一人ひとりが学ぶ喜びを感じられる「学びの場」を提供することにより、創造性あふれるひとづくり、まちづくりにつなげます。

教育環境の向上は、時代の変化に対応した「新たな学びの姿」が求められており、小中学校のあるべき特質を共有し、今後の学校環境のあり方について検討を進めていきます。

施策の方向性

- 5-(1)-① 進取の気性を育む教育と豊かな心の育成
- 5-(1)-② 学校づくりと地域づくりを活かしたふるさと愛の醸成
- 5-(1)-③ 教育の相互連携の推進
- 5-(1)-④ 教育環境の向上

修正前

【目指す姿】

ふるさと愛に満ち、創造性あふれるひとづくり

「目指す 10 年後のまちの姿」の視点を根幹に据えるとともに「ふるさと愛に満ち、創造性にあふれるひとづくり」を教育の目指す姿として、『ふるさと愛、学びの場の創出』の具現化に努めます。

幼児期から学童期、青少年期にかけた、ふるさと教育や道徳教育を推進し、少子高齢化、価値観の多様化など、社会の急速な変化に対応し、自らの生涯を生き抜く力を培うとともに、ふるさとと由利本荘に誇りと愛着を持てるひとづくりを目指します。

進取の気性を育む教育として、児童生徒の基礎・基本の定着を図るとともに、小学校から外国語指導助手の積極的な活用、学びに活かす学校図書館の充実、ICT を活用した「GIGA スクール構想」などを推進します。

また、ふるさと愛を醸成するため、地域全体で子どもたちを育むコミュニティ・スクールを推進することに加え、キャリア教育の核となる、地域社会との関わりを重視した職場体験の充実を図ります。

秋田県立大学本荘キャンパスが立地する特徴を活かした、学生と児童生徒、地域住民との交流をとおり、創造性あふれるひとづくり、まちづくりにつなげます。

教育環境の向上は、時代の変化に対応した「新たな学びの姿」が求められており、小中学校のあるべき特質を共有し、今後の学校環境のあり方と学校再編の方向性を定めていきます。

施策の方向性

- 5-(1)-① 進取の気性を育む教育と豊かな心の育成
- 5-(1)-② 学校づくりと地域づくりを活かしたふるさと愛の醸成
- 5-(1)-③ 教育の相互連携の推進
- 5-(1)-④ 教育環境の向上

修正後

目指す姿「ふるさと愛に満ち、創造性あふれるひとづくり」

【主な取り組み】

5-(1)-① 進取の気性を育む教育と豊かな心の育成

戦略 まち ひと しごと

- 取組1 多様な交流と学びの連続性を重視した教育の充実
- 取組2 将来に生きてつながる力を育む、個に応じた教育の推進
- 取組3 小・中学校における外国語によるコミュニケーションスキルを育む教育環境づくり
- 取組4 「学びに活かす学校図書館」に向けた体制と機能の充実
- 取組5 学校における学習と関連付けた地域での体験活動の推進
- 取組6 自ら目標を設定し、主体的に活動する体力向上の取り組み
- 取組7 指導力の向上や地域理解を深める教職員研修の充実
- 取組8 教育の機会均等の具現化に向けた、各種助成や給付の実施
- 取組9 子どもたちの可能性を引き出し、質の高い学びを実現する ICT を活用した「GIGA スクール構想」の推進
- 取組10 地産地消による食育の推進
- 取組11 児童生徒、保護者等への包括的・多面的な支援
- 取組12 子どもの健康や安全を守る教育の充実

5-(1)-② 学校づくりと地域づくりを活かしたふるさと愛の醸成

戦略 まち ひと しごと

- 取組1 キャリア教育の核となる、地域社会との関わりを重視した職場体験の充実
- 取組2 学校施設の開放と利活用の推進
- 取組3 保護者及び児童生徒支援体制の整備による、子どもたちの社会性を育む機会の充実
- 取組4 地域全体で子どもたちを育む、ふるさと教育に根ざしたコミュニティ・スクールの推進
- 取組5 ふるさとを知り、ふるさと愛を醸成する体験活動の推進

5-(1)-③ 教育の相互連携の推進

戦略 まち ひと しごと

- 取組1 幼保・小・中・高・大学と「連続した学び」を形成する連携の充実
- 取組2 学生と児童生徒との交流機会の拡大

【施策の方向性と主な取り組み】

5-(1)-① 進取の気性を育む教育と豊かな心の育成

- 取組1 多様な交流と学びの連続性を重視した就学前教育の充実【戦略】
- 取組2 基礎・基本の定着と個性的な能力を伸ばす学校教育の充実【戦略】
- 取組3 外国語に親しむための小学校における外国語指導助手(ALT)の積極的活用【戦略】
- 取組4 「学びに活かす学校図書館」に向けた体制と機能の充実【戦略】
- 取組5 学校における学習と関連付けた地域での体験活動の推進【戦略】
- 取組6 自ら目標を設定し、主体的に活動する体力向上の取り組み【戦略】
- 取組7 指導力の向上や地域理解を深める教職員研修の充実【戦略】
- 取組8 教育の機会均等の具現化に向けた、各種助成や給付の実施【戦略】
- 取組9 ICTを活用した「GIGAスクール構想」の推進【戦略】
- 取組10 地産地消による食育の推進【戦略】
- 取組11 児童生徒、保護者等への包括的・多面的な支援【戦略】
- 取組12 子どもの健康や安全を守る教育の充実【戦略】

5-(1)-② 学校づくりと地域づくりを活かしたふるさと愛の醸成

- 取組1 キャリア教育の核となる、地域社会との関わりを重視した職場体験の充実【戦略】
- 取組2 学校施設の開放と利活用の推進
- 取組3 保護者及び児童生徒支援体制の整備による、子どもたちの社会性を育む機会の充実【戦略】
- 取組4 地域全体で子どもたちを育む、ふるさと教育に根ざしたコミュニティ・スクールの推進

5-(1)-③ 教育の相互連携の推進

- 取組1 幼保・小・中・高・大学と「連続した学び」を形成する連携の充実【戦略】
- 取組2 学生と児童生徒との交流機会の拡大【戦略】

修正後

5-(1)-④ 教育環境の向上

戦略 まち **ひと** しごと

- 取組1 老朽化した学校施設・設備の計画的な改修・更新
- 取組2 適正な学校環境の構築
- 取組3 スクールバスの運行継続と通学の安全確保
- 取組4 地域人財の積極的活用と連携強化

成果指標	現状値 (R6 年度末)	目標値 (R11 年度末)
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う(小6)	89.8%	90.0%
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う(中3)	87.2%	87.5%
ICT 機器を活用する自信がある(小6)	72.5%	75.0%
ICT 機器を活用する自信がある(中3)	82.2%	85.5%
自分には、よいところがあると思う(小6)	84.3%	85.0%
自分には、よいところがあると思う(中3)	84.9%	85.0%

対象となるアンケート調査：全国学力・学習状況調査

修正前

5-(1)-④ 教育環境の向上

- 取組1 老朽化した学校施設・設備の計画的な改修・更新【戦略】
- 取組2 適正な学校環境の構築
- 取組3 スクールバスの運行継続と通学の安全確保【戦略】
- 取組4 地域人財の積極的活用と連携強化

成果指標	現状値	目標値

政策5-(3) 生涯学習

目指す姿「学びの場と郷育の創出による生きがいづくり」

【現状】

生涯学習については、公民館・図書館などにおいて市民ニーズに沿った講座や、地域課題・今日的課題をテーマとした生涯学習の機会づくりなどに取り組んでいます。

「問題解決型図書館」としての資料の充実や、マイナンバーカードに図書館カードの機能を持たせるなど、身近で利用しやすい仕組みを構築しながら、運用を進めています。

文化財保護の観点では、専門家による調査等を実施し、文化財指定や登録を行うとともに資料館での展示を通して、地域の歴史や文化財の保存と活用を行ってきました。

また、民俗芸能の保存と継承に向けた活動支援や団体育成を進めており、民俗芸能伝承館「まいーれ」を活用し、魅力発信を行うなど、芸能団体の継承意欲の高揚に向けた取り組みが行われています。

歴史的・文化的景観については、指定文化財の適正な保全や、文化財解説板を活用したまち歩きなどの取り組みを行いました。

【課題】

- ・幅広い分野での学習機会の提供
- ・文化財等に関する情報発信
- ・文化財の調査や案内を行う人材の育成・確保
- ・施設（指定管理施設含む）の適切な維持管理
- ・デジタル案内板等を活用した歴史的・文化的景観の積極的な情報提供

【目指す姿の実現に向けて】

少子高齢化社会に対応した学習機会の提供、自主学習活動や社会教育事業の支援・推進、幅広い分野での学習成果と地域を担う人材を活かした事業展開、「問題解決型図書館」としての充実とサービスの提供など、「学びの場」となる社会教育施設の機能拡充を推進します。

また、幅広い世代がいつまでも学び、活動できる生涯学習の環境づくりや、ふるさとの自然や歴史・文化を基調とした「郷育」の充実を図りながら、本市が魅力あるまち、住みやすいまちを目指すとともに、「ここに生きる喜びづくり」につなげます。

修正前

【目指す姿】

生涯学習による魅力あふれるまちづくり

少子高齢化社会に対応した学習機会の提供、自主学習活動や社会教育事業の支援・推進、幅広い分野での学習成果と地域を担う人材を活かした事業展開、「問題解決型図書館」としての充実とサービスの提供など、「学びの場」となる社会教育施設の機能拡充を推進します。

また、幅広い世代がいつまでも学び、活動できる生涯学習の環境づくりや、ふるさとの自然や歴史・文化を基調とした「郷育」の充実を図りながら、本市が魅力あるまち、住みやすいまちを目指すとともに、「ここに生きる喜びづくり」につなげます。

施策の方向性

- 5-(3)-① 生涯学習の推進と学びの場の創出
- 5-(3)-② 文化財保護の推進

修正後

施策の方向性

- 5-(3)-① 生涯学習の推進と学びの場の創出
- 5-(3)-② 文化財保護の推進

【主な取り組み】

5-(3)-① 生涯学習の推進と学びの場の創出

戦略 まち **ひと** しごと

- 取組1 学習機会の提供と、自主学習活動や社会教育事業の支援・推進
- 取組2 幅広い分野での学習成果と人材を活かした事業展開
- 取組3 市民生活に適切な情報を提供する「問題解決型図書館」としての資料の充実と、**保存資料のデジタル化、サービス提供体制の整備**
- 取組4 学習環境の向上に配慮した社会教育施設の整備

5-(3)-② 文化財保護の推進

戦略 まち **ひと** しごと

- 取組1 文化財を守り伝えていくための活動の推進
- 取組2 文化財の指定・登録・修復と文化財に触れる機会の拡充
- 取組3 各種文化財の調査・研究と情報発信
- 取組4 民俗芸能を主体的に保存・継承する団体及び人材の支援・育成
- 取組5 開発事業に対する適正な発掘調査の実施と記録保存
- 取組6 埋蔵文化財センター機能を備えた、地域文化を学ぶための歴史文化拠点施設の整備
- 取組7 民俗芸能の魅力の情報発信
- 取組8 歴史的・文化的景観の保全

成果指標	現状値 (R6 年度末)	目標値 (R11 年度末)
人口一人当たりの貸出冊数	3.06 冊	3.06 冊
公民館等が企画する事業への参加者数	4,267 人	4,300 人
郷土資料館、まいーれの入場者数	17,700 人	17,750 人

【施策の方向性と主な取り組み】

5-(3)-① 生涯学習の推進と学びの場の創出

- 取組1 学習機会の提供と、自主学習活動や社会教育事業の支援・推進
- 取組2 幅広い分野での学習成果と人材を活かした事業展開
- 取組3 市民生活に適切な情報を提供する「問題解決型図書館」としての資料の充実と、市内全域に均質にサービスを提供する体制の整備
- 取組4 学習環境の向上に配慮した社会教育施設の整備

5-(3)-② 文化財保護の推進

- 取組1 文化財を守り伝えていくための活動の推進
- 取組2 文化財の指定・登録・修復と文化財に触れる機会の拡充
- 取組3 各種文化財の調査・研究と情報発信【戦略】
- 取組4 民俗芸能を主体的に保存・継承する団体及び人材の支援・育成【戦略】
- 取組5 開発事業に対する適正な発掘調査の実施と記録保存
- 取組6 埋蔵文化財センター機能を備えた、地域文化を学ぶための歴史文化拠点施設の整備【戦略】
- 取組7 民俗芸能の魅力の情報発信【戦略】
- 取組8 歴史的・文化的景観の保全

成果指標	現状値	目標値